

# 令和元年度 第3回 港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【日 時】	令和元年 12月 11日 (水) 午前 10時～午前 12時
【場 所】	港南区役所地域協働ルーム
【出席者】	藤田会長、木村副会長、杉山副会長、福山委員、谷本委員、穂永委員、石川(正二)委員、石川(彰子)委員、高柳委員、塩田委員、守分委員、今富委員

## 【港南区協働による地域づくり推進協議会の概要】

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所と一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成 26 年度から設置しています。

## 【新委員就任のお知らせ】

12月の民生委員児童委員一斉改選に伴い、杉山民生委員児童委員協議会会長が当協議会副会長に就任されました。

## ◆内容

テーマ『ひまわりフェスタ等、区制 50 周年を記念した取組及び今後の取組について』

## ◆各委員から

### 港南区連合町内会長連絡協議会

(藤田誠治 会長:芹が谷)



11月のひまわりフェスタは50周年記念ということで大規模に開催しました。来年度以降、規模について検討しつつ継続したいと考えています。

高齢化が進み、民生委員の皆さんの負担が大きくなっています。民生委員の皆さんのバックアップを自治会としてどのようにしていくか検討していきたいと思ひます。

9月3日の集中豪雨や台風 15号、19号では区内でも大きな被害がありました。12月20日の連合町内会の意見交換会では、こうした災害の際に、地域でどのような対策をする必要があるのかを話し合いたいと思ひます。その後、各単会でも話し合いをしてほしいと思ひます。

第4期ひまわりプラン策定についても各地区で検討していきたいと考えています。

### 港南区社会福祉協議会

(木村妙子 会長:野庭住宅)



現在、フードドライブの取組が活発になり、ゆめワールドの会場でも問合せが多くありました。また、日野や港南台で実施している移動販売についても、単なる買い物支援ではなくその場で顔を合わせ、言葉を交わすきっかけにもなりつつあります。

10月1日から実施している赤い羽根共同募金については、使い道を明確にしつつさらにPRを進めたいと思ひています。

障がい者理解という点では、障がい者の施設を見学することで地域との関わりを知り、さらに支え合いをすすめたいと考えています。障がいを持つ本人だけでなく、その家族も高齢化が進んでいるという厳しい社会状況の中、分科会などで勉強を重ねてみんなで協力できるようすすめていけたらと思ひます。

### 港南区民生委員児童委員協議会(杉山静枝 会長:日野南)



5月に各地区の活動をまとめたパネル展示を行いました。50周年記念事業ということで、民生委員をやっていたことについてまとめて発表しました。このパネルは、展示後に各地区自治会館などに掲示してもらい、地域の皆さんにも活動を知っていただけたかと思ひています。

また、認知症の理解・啓発が活動には必須ということで、認知症をテーマに扱った映画「北の桜守」の上映会を開催しました。認知症の人に対しては口調を荒げず、相手に合わせる事が大事だということをもっと広めたいと思ひます。

今年は民生委員の一斉改選もあり、新しい顔ぶれが増えました。この機に民生委員全体で原点に立ち返り、活動をすすめたいと考えています。

## 港南区地区社会福祉協議会分科会

(福山朝子 会長:日下)



港南区地区社会福祉協議会分科会では、障がい理解を進めるため、障がいをお持ちの方3名にお越しいただき話を聞きました。皆さんとてもしっかりと話されていて、日々の様子が理解でき、大変参考になりました。

この50年で高齢化が進み、一人暮らし高齢者が増えてきています。家に引きこもりがちな1人暮らし高齢者に対して、食事会などにきてもらえるよう促し、迎え入れることを進めたいと思っています。

## 港南区スポーツ推進委員連絡協議会

(谷本吉年 会長:港南台)



スポーツ推進委員は、港南区ひまわり交流協会で開催している芋煮会と、ひまわりフェスタの各会場間の交通整理、ボルダリング体験会を担当しました。ボルダリングは予想を上回る盛況で、1,000

人を超える方に参加いただきました。

今後は、1月12日に健康ランニング大会を行います。昨年度は50周年記念イベントとして連合町内会交流駅伝を行いました。今年度は例年通りのランニング大会で行います。

## 港南区保健活動推進委員会

(石川正二 会長:ひぎり)



保健活動推進委員会では11月2日にひまわり健康フェアを開催しました。6項目の健康チェックを行い、累計136名の参加で大盛況でした。

また、区役所1階で行った『知ってる?「健康アクションこうなん5」クイズに挑戦!』は、普段協力してくれる正副会長のほか、多くの推進員の協力により成功することができました。

今後、2月1日に「毎日の生活から始める健康づくり」という講話を行いますので力を入れていきます。

## 港南区環境事業推進委員連絡協議会

(高柳勝也 会長:日野第一)



ひまわりフェスタにおいて、エコステーションで活動をしました。今回はリサイクルトレイの使用をやめた影響により利用者は多かったです。委員の協力によりスムーズに分別ができました。

フードライブについては、町内会の回覧などで事前に周知した結果、昨年より5倍集まりました。今後も、社会福祉協議会や地域ケアプラザと連携して数を増やし、無駄をなくすことを進めたいと思います。

## 港南区青少年指導員協議会

(穂永進 会長:日野第一)



こどもゆめワールドにおいて、チャレンジザゲームを行いました。1,200名以上が参加してそれぞれのゲームを楽しんでいただきました。

今後は、1月25日は南台小学校において、「ひまわりんピック」を開催しポッチャなど軽スポーツを子どもたちに競い合い楽しんでもらいます。

他団体との関連事業では、こどもゆめワールドは来場者が年々増え、規模が大きくなっており、運営する実行委員も多くなっています。慣れない実行委員にも引き継いでうまく進めて行くことが課題かと思えます。

また、ふれあいウォーキング実行委員会は、11月17日にウォーキングを開催し、約400名に参加いただきました。新しいコースもあり好評でした。

## 港南区消費生活推進員の会

(石川彰子 会長:港南台)



こどもゆめワールドでは、午前中にフリーマーケットを行いました。テントの中が人でいっぱいになるなど、多くの人で賑わいました。午後のエコ工作では、牛乳パックを使ってキュービックパズルやヨーヨーを作り、親子で工作楽しんでくれたと思います。また、今年初めて悪質商法の未然防止を含めた消費生活推進員の活動をPRするパンフレットを配りました。

12月17日に東京農業大学国際食料情報学部の上岡教授を迎え「もったいない食品ロス、無理・無駄をなくした食生活と食育」をテーマについて講演を開催しました。また、12月20日に横浜地方裁判所にて研修、正副会長メンバーで法廷施設の見学および裁判官による刑事裁判の説明と傍聴をしました。

## 港南区シルバークラブ連合会(塩田良英 会長:野庭団地)



50周年式典で事務局長の島田和子さんが功労者表彰を受賞させていただきました。今年は夏祭りの世代間交流盆踊り大会、スポーツ大会、文化寿作品展など、様々なイベントにおいて区制50周年と港南区シルバークラブ連合会の50周年を合わせて盛り上げていきました。

1月15日に賀詞交歓会と合わせてシルバークラブ50周年記念式典を開催します。また、港南区シルバークラブ連合会の歴史や活動に役立つ情報をまとめた冊子『便利帳』を発行する予定です。

## 港南区食生活等改善推進員会(守分光代 会長:永野)



ひまわりフェスタの折開催のひまわり健康フェアは若い年齢層の方、親子での参加が見込まれていました。これに合わせて作成したリーフレット「食事バランスガイド」と「むだなく使おう! アイディア料理」を配布しました。今回も若い世代の参加者に効果的な啓発が出来たと思います。

また、50周年記念のレシピ集を作成しました。健康づくりのためのレシピのほか、ローリングストックや災害時にあったらいいキッチングッズも記載して防災の啓発も兼ねています。これからは健康よこはま21の啓発活動とオーラルフレイルを合わせて進めていきたいと思っています。

## 港南区役所(今富雄一郎 区長)



現在、高齢化が進み、人口減少時代に入っていますが、横浜市はいまだ人口は増えています。これは他自治体から転入してくる人が増え、社会増が進んでいるためです。魅力的なまちにして外から入ってくる人を増やすことを考える必要があると思います。

区制50周年を機に、区内の事業者とのつながりが増えています。このつながりを今後も継続し、地域の皆さんに加えて、事業者の皆さんとより良い地域づくりを一緒に進めていきたいと思っています。

### 当日の様子

